

非喫煙者の7割は、ほぼ全面禁煙を望んでいる

－ オフィスでの喫煙事情の現状と理想 －

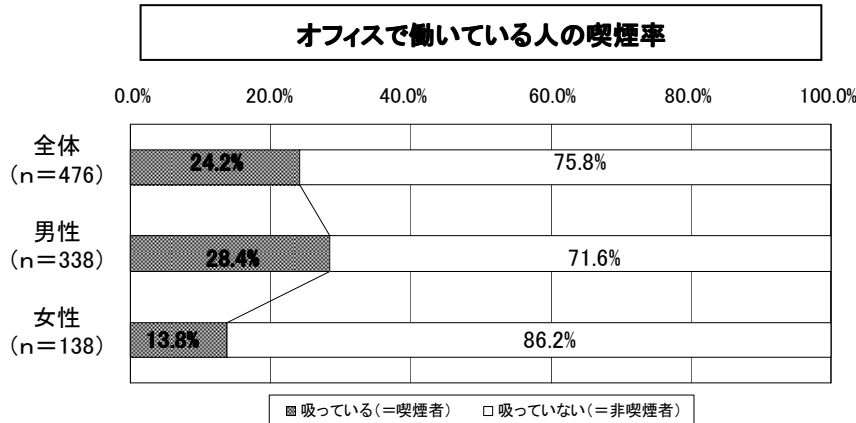
株式会社かんでんCSフォーラム(本社:大阪市中央区、社長:北尾伸二)は、自主調査『生活に関する調査(オフィスでの喫煙事情)』を実施しました。(2010年10月29日～11月8日)

この調査において、全国の男女1000人の中からオフィスで勤務している476人を対象に、喫煙の有無について聞いたところ、24%は「タバコを吸っている」ということがわかりました。

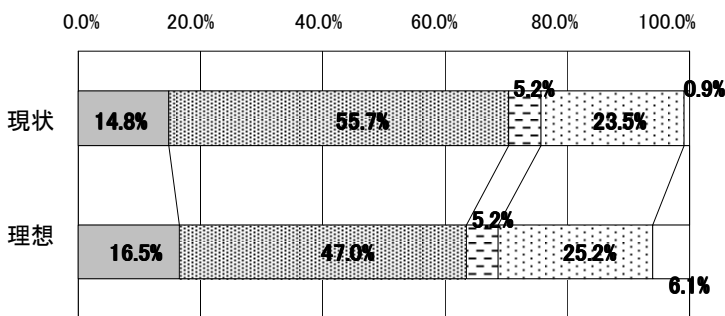
オフィスの喫煙エリアの現状について聞いたところ、喫煙者・非喫煙者のオフィスとも、約半数が「建物内に喫煙室(喫煙コーナー)が設置」されていることがわかりました。ただ、理想の喫煙エリアについて聞いたところ、喫煙者の47%は「喫煙室(喫煙コーナー)の設置」と現状維持を望んでいる一方、非喫煙者は「建物内は全て禁煙」42%、「建物内に加え、敷地部分も全て禁煙」30%と7割が、ほぼ全面禁煙を望んでいることがわかりました。

勤務時間内の喫煙について聞いたところ、喫煙者にとっては、「気分転換」というメリットがあるものの、非喫煙者からは、「タバコの煙や臭い」「受動喫煙」といった健康被害に関する意見、「休憩時間以外で喫煙者が休憩していることは不公平」といった反対派の意見が多く挙がりました。厚生労働省が2003年に施行した健康増進法第25条において、受動喫煙の防止に基づき、「職場における喫煙対策のためのガイドライン」も施行されていることから、今後企業はさらなる禁煙エリアの拡充や喫煙ルールの徹底など、よりよい職場環境づくりが求められると思われます。

<回答者:かんでんCSフォーラム「生活者モニター」のうち、オフィスで働いている全国30歳以上男女476人>

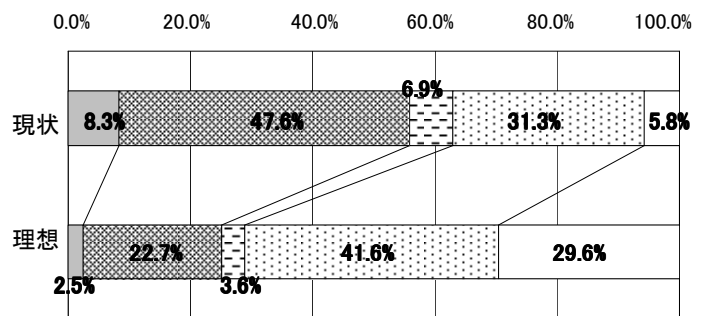


【喫煙者】オフィスの喫煙エリアの現状と理想 (n=115)



- 建物内はどこでも喫煙可能
- 建物内に喫煙室(喫煙コーナー)が設置
- 建物内の自社占有部分は禁煙
- 建物内は全て禁煙
- 建物内に加え、敷地部分も全て禁煙

【非喫煙者】オフィスの喫煙エリアの現状と理想 (n=361)



- 建物内はどこでも喫煙可能
- 建物内に喫煙室(喫煙コーナー)が設置
- 建物内の自社占有部分は禁煙
- 建物内は全て禁煙
- 建物内に加え、敷地部分も全て禁煙

勤務時間中の喫煙について(自由回答抜粋)

- 喫煙者の意見 (n=73)
- ・気分転換になる / ・仕方がない / ・自分の席でも吸いたい
 - ・分煙であれば問題ない / ・休憩時間なら問題ない
 - ・最近は気が引ける / ・周りに迷惑をかけてはいけない

- 非喫煙者の意見 (n=396)
- ・タバコの煙や臭いがイヤ / ・受動喫煙が迷惑
 - ・サボっている / ・時間の無駄
 - ・吸わない人は休憩しないのに、吸う人は休憩していることは不公平
 - ・喫煙者は喫煙時間を勤務時間から引いてほしい
 - ・就業規則で禁止すべき

よろしければ、記事にお使い下さい。
(その際には下記問合せ先までご一報ください)
**★その他、年代別の結果、調査に関する詳細などについても、
ご興味があれば是非お問い合わせください。**

<問合せ先>
株式会社かんでんCSフォーラム
マーケティング事業部 担当:水野、大平
TEL:06-6121-7688 FAX:06-6282-6300
メールアドレス marketing@kcsf.co.jp